

あしたへ活かす 多職種ケースカンファレンス！ ～メンタライジング体験を通して信頼し合えるチームをつくる～

日々の支援の中で、難しいケースになればなるほど、当事者のこころの揺れに巻き込まれ、チーム内で分断が起こったり、支援者自身が孤立するようなことも少なくないかもしれません。

今回の研修では、支援者自身のこころや支援者同士が再びつながりを取り戻し、信頼し合えるチームをつくるための一つの方法として、メンタライジングをベースとしたケースカンファレンスを体験的に学びたいと思います。

講師には、日頃よりメンタライゼーション理論を用いたチーム支援について、実践や研究をおこなっておられる、臨床心理士・公認心理師の大橋良枝先生をお招きし、具体的なアプローチの方法(thinking together/Dis-integration Grid)について教えていただきます。

ここでの動きをみつめ感じたことやそこから考えたことを話し合う、新しいケースカンファレンスの機会をぜひtogetherしましょう！

*「メンタライジング」とは、自身と他者の行動の背景にある心理を理解しようとする姿勢・こころの作業です。

Dis-Integration Gridは、支援が必要な人を孤立させないために、複数の支援機関(病院、学校、行政など)が関わる中で、「どこで連携がうまくいっていないか」、「どこにメンタライジングを通して協働の道を構築していく可能性があるのか」を図示して見える化できる手軽なツールです。

【講義】メンタライゼーション理論を用いたアプローチ(thinking together / Dis-integration Grid)と多職種連携について

講師：大橋 良枝 先生（京都文教大学 臨床心理学部 臨床心理学科 教授/ 公認心理師・臨床心理士）

【事例1】「家庭・学校・児相・クリニックが関わる発達障害の高校生女児の事例」

事例提供者：水原 祐起 先生（みずはらクリニック 院長 / 精神科医）

【事例2】「チームで支援する摂食障害の成人女性の事例」

事例提供者：権 紘理加（就労継続支援B型プティパ 所長 / 公認心理師・臨床心理士）

2026年 **1月18日** 日曜日 **10:00～16:15**

対象

臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、医師、看護師保健師、管理栄養士、薬剤師、教員等の守秘義務を守れる方

※この講習会に終日参加された方は臨床心理士ポイント(ワークショップ型研修会2P)が取得できます。

会場

WINGS京都 2階 セミナーA・B
(京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地)

定員

90名

参加費

4,000円

申込方法については
裏面をご覧ください



申込方法

1月15日(木)までに①フォームでの申込みと②参加費の支払いをお済ませください。

①右のQRコード、または下記のURLから参加申込フォームにアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。

<https://forms.gle/YvC52dAxpisEumxd8>



②下記いずれかのお支払い方法にて参加費をお支払いください。

【クレジットカード決済】

右のQRコード、または下記のURLからクレジットカード決済ページにアクセスし、支払い手続きをお願いします。

<https://square.link/u/2ZxtZEeJ>



【銀行振込(ゆうちょ銀行)】

銀行から振込む場合

銀行名:ゆうちょ銀行

名義:特定非営利活動法人SEEDきょうと

店名:普通

店番:四四八(ヨンヨンハチ)

口座番号:4948299

郵便局から振込む場合

名義:特定非営利活動法人SEEDきょうと

記号:14460

番号:49482991

※「seminar@seedkyoto.net」からのメールを受信できるように設定してください。



タイムテーブル

10:00~10:05	開会挨拶と諸注意
10:05~10:50	講義①thinking together／Dis-integration Grid と多職種連携について
10:50~12:10	事例1「家庭・学校・児相・クリニックが関わる発達障害の高校生女児の事例」
12:10~13:10	昼休憩
13:10~13:40	講義②thinking togetherと支援者間の信頼関係について
13:40~15:40	事例2「チームで支援する摂食障害の成人女性の事例」
15:40~16:10	まとめ
16:10~16:15	閉会挨拶と諸注意



講師紹介

●大橋 良枝 先生（京都文教大学 臨床心理学部 臨床心理学科 教授

/ 公認心理師・臨床心理士)

特別支援教育現場で、愛着発達上の課題を持つ児童生徒への指導に疲弊した教師への支援の実践と研究を行ってきた。その経験から同様の愛着発達上の課題を持つ方たちを対象とする支援者(保育士・福祉士・介護士など)への支援の研究と実践も行っている。各種学校での研修、日本学校教育相談会や日本発達臨床心理士会等の専門家への研修講師の実績多数。昨今はメンタライゼーション理論を用いて、孤立・孤独に陥りがちな、あるいは愛着発達上の課題を有するために支援者を信頼することの難しい要支援者をいかにチームで支援することができるか、社会システム上の課題を検討するディスカッションを学際的に進めている。



● 主催・問い合わせ先

NPO法人 SEEDきょうと

*TEL: 075-748-7834 (火曜～金曜の 10:00～17:00)

*ホームページ: <http://seedkyoto.net/>

*E-mail : seminar@seedkyoto.net

できるだけメールで
お問い合わせください